

秋 歯 技

発行
No.72
2022年0月0日

一般社団法人
秋 田 県
歯 科 技 工 士 会
広 報 部

年頭のごあいさつ

会長 今野

悟



新年あけましておめでとうございます。ごあいさつです。

ましては、健やかに新年を迎えられたことと心よりお慶び申し上げます。また会の事業運営にご理解・ご協力を頂きまして厚く御礼申し上げます。

コロナウイルスが日本に上陸してからあしかけ3年になりました。現在、第6波としてオミクロン株が猛威をふるい、本県においてもかたつてない感染者が出ております。昨年、1回目、2回目のワクチン接種の時には、医療従事者の枠から歯科技工士の技工士ははずされました。歯科医師が診療中に行う歯科技工は、当然医療行為であり、歯科院内で勤務する技工士が製作する補綴物は医

療機器として扱われます。しかし、歯科技工所において製作する補綴物は物品や雑貨として扱われています。そのため、国外委託の技工物に対しても、物品や雑貨扱いで輸入されているのが現状で、国民の安全安心が脅かされています。ではないかと懸念されています。昭和30年に歯科技工士法が制定されてから変わりに厚生労働省の見解です。時代が変化している中、「それだばおがしぐねが」ということで、昨年の歯科医師会との懇談会の席で、技工所の技工士も一緒に医療従事者枠に入れていただきました。会員の皆様からの「とても有難い」「よかった」という声を聞くにつけ、歯科医師会のご理解に対し感謝するとともに、改めて歯科技工士の社会的地位向上、改革が急がれることを痛感しました。

さて、昨年技工業界に大きな衝撃が走りました。巨星・レジエントとも呼ばれる桑田正博先生が逝去されました。金属焼付ポーセラミックの開発者・生みの親として世界中の歯科業界の人々に知られ、確実に歴史を作った人でした。「日本の歯科のレベルアップの為、アメリカに行つて来なさい」と恩師に言われ、たった150ドルを握りしめ、1963年に渡米したこと、お金がなかったけれど色々な人との出会いでポーセラミックの開発にたどり着けたこと。先生は、一人は生涯の内、逢うべき人には必ず逢う。しかも一瞬早かりもせず遅かりもせず」という言葉を残しておられます。秋田県歯科技工士会におきまして、ご縁があつて60周年の記念講演を引き受けていただき、大変光栄に思いました。このことがあり、永田町の議員会館で行われた歯科技工士連盟の議員の先生達の勉強会の講師として講演された時も、個人的に同行させていただき、技工のみならず、歯科界全体への熱い思いを感じさせられました。ボストン大学歯学部客員教授、天津医科大学客員教授等、数々の輝かしい肩書を持つている先生とやり取りさせていただいたその時の、今流行りのメールではなく手紙は、今でも大切に事務機のデスクマットにはさんでいます。

新年会時の役員の方



60周年記念講演時の桑田先生

たゆまぬ努力や熱い思い、技術を後世に繋げていくことが我々の使命であると思つていきます。継承することもさることながら、よりよい歯科技工業界を作つていくために、お互いに協力しながら、知識・技術の研鑽、また取り巻く諸問題の改善に取り組んでいきたいと思つていきます。コロナ禍で、なかなか集まつての理事会が出来なかつたのですが、下火になつてきた一時期を見計らつて、去る1月15日理事会と新年会を2年ぶりに開催することができました。久しぶりに元理事の先輩たちに会うことが出来、懐かしい話やこれからの技工士会のこと盛り上がりがありました。

生涯研修

昨年度は、コロナ禍で生涯研修を開催することが出来なかったのですが、今年度は7月4日(日)に、リモートによる研修会を初めて行いました。本県の日技認定講師・岩澤先生による、「オンラインで学ぶ『歯科技工のこれから』と、オンライン寺子屋プラスルームの加藤由美子先生による「オンライン会議システムの使用方法」ZOOMの使い方を自宅または県内2箇所の会場にて学習」の2本立てです。理事会ではオンライン会議をしていましたが、研修会では初めてでしたので、少し戸惑いながらも、加藤先生に指導を仰ぎながら、どうにか終了することができました。これからもリモートを使って技工に特化せず、様々な研修会を開催していこうと思っております。

オンライン研修に参加して

秋田県歯科技工士会の行事もほぼ中止となり活動の制限が多い中、技工士会では新しい試みであ

るオンライン研修が行なわれ参加しました。

オンラインは理事会などで試験的に行われていましたが、研修会としては初めての事もあり担当された方々の苦勞も多かったでしょう。

当日は会場に移動する必要がなかったため、早朝から山へ行つて天気こそ恵まれませんでしたが、暴風の中ひと汗かき、時間に合わせ帰宅をし、研修に備えました。オンライン研修は人数がスマホやパソコンの画面上で会話ができる『ZOOM』アプリを利用して行われました。私はiPhoneからの参加でした。参加するには『ZOOM』の操作に慣れる事が必要でした。慣れない方は出だしは戸



惑いもありましたが時間が経つにつれ講師の先生や参加者の真剣な顔を見ながら久しく見ていなくなった方々の安否の確認も出来て一安心しました。今回のオンライン研修がありましたら、今回参加しなかった方々も気軽に参加してはどうでしょうか。

(荒川大祐)

生涯研修「基本・自由」案内

日時 令和4年2月27日(日)

9:30~15:30

会場 秋田市にぎわい交流館AU

・ZOOMミーティングのハイブリッド形式

講師 佐藤 幸司先生

〈日技認定講師〉

テーマ

【基本】〈教養〉

「歯科技工の今後を考える」

〈専門〉

「無歯顎補綴と義歯の咬合理論」

【自由】「義歯の咬合を考える」

※詳細は、同封しております生涯研修の案内をご覧ください。

支部だより

【中央支部】

明けましておめでとうございませう。令和3年中央支部の活動報告です。

新型コロナウイルスの終息に至らず、昨年同様支部の活動はほとんどできませんでしたが、県の事業であります献血キャンペーンが行われ、令和3年2月21日イオンモール大曲まで支部から3名参加してきました。ティッシュ配りと声かけ、自らも献血してきました。

もう1つは能代市で開催された種苗交換会へ10月31日に5名、11月3日に4名で助っ人として手型採取へ行ってきました。今回は両日たくさんのお子さん達が来られていました。

年末頃には秋田県内でも感染者数がほとんど見られず、ようやく色々と活動再開ができるようになってきたのかなと思いましたが、オミクロン株の出現でこれまでにない感染者数になってしまいました。また一からやり直しの気持ちですが、活動再開ができるよ

うになりましたら、ご協力とご参加をお願いします。
 それでは今年もよろしくお願ひします。

(高橋和文)

【**県南支部**】

明けましておめでとうございませす。
 昨年は大雪に始まり、またしてもコロナに翻弄される年となりました。

毎年、春夏秋冬には暇を持て余し隣県を巡り、道の駅に立ち寄り帰ってくるようなことを続けてきました。そんな中、楽しみにしていたオリンピックが無観客で開催されました。素晴らしい日本選手活躍でしたが、私が一番感じたのが自国開催での選手の重圧です。羨ましくもあります、考えさせられました。大谷選手には半年間素直に楽しませてもらいました。高速道路から花巻東高校が見えた時頭の中は菊池と大谷、今では佐々木朗希すげえな岩手。秋には能代での技工フェアにお邪魔し、ちよつとした旅行気分を味わうことが出来ました。コロナ禍で

あつても1年はあつという間に過ぎ去り、いずれ日常が取り戻されるでしょう。12月16日にお世話になった方の突然の訃報に接し、当時フラフラになりながらも冗談を言い明け方まで仕事をしたことが思い出され、とても良い方だったので残念です。今年もどのような健康第一で頑張りましょう。
 本年もよろしくお願ひ申し上げます。

(富樫正行)

【**本荘由利支部**】

新年明けましておめでとうございませす。
 本年も本荘由利支部一同をどうぞよろしくお願ひいたします。

皆様のお住いの地域では、雪の状況はいかがでしょうか。

比較的、秋田県でも積雪が少な

いと言われるここ本荘でも、度重なる寒波襲来に、昨シーズンに続き雪には苦労させられています。

どうぞ雪による事故などには充分にお気をつけください。

さてさて。広報発行の時期になり、今回も支部だよりの原稿を依

頼された次第ですが、一昨年に続き、コロナの影響により一切の支部活動ができてない今、テーマが無いとは言え文集のような内容になつては仕方ないので、正直なところ、普段よりひと苦労しながら書いてませす。

いまこの原稿を書いている時点で、コロナ感染者数は落ち着きを見せしており、本荘由利支部設立20周年祝賀会は延期されたままとなつてませすが、さすがに10人以上の会食となれば支部長としてはなかなか躊躇してしまひませす。もしかしたら自粛生活が長くなりすぎて、いつしか臆病になつてしまつて、いつしか臆病になつてしまつてる部分があるのかもしれないが、タイミングを見計らつていつか実行したいと思つてませす。

最近の理事会では、どうしたら若い層の技工士に興味を持つていただける行事を行えるか、そのうえで会員増につなげられたらと議論を重ねているのですが、どういつたことでも提案などありません。各支部長や事務局にでも気軽にご意見を寄せていただけたらありがたいと思つておひませす。

今年はいいかげんコロナにも引つ込んでもちよつと、支部や秋齒

技の活動、ひいては個人個人にも明るい兆しが見えてほしいものです。
 今年も皆様のご協力のほど、どうぞよろしくお願ひいたします。

(渡辺倫史)

本荘由利支部の真坂嘉徳さんの写真が、秋田魁新報「みんなのフォトコン」年間賞の大賞に選ばれ、2月3日に掲載されました。おめでとうございませす！

みんなのフォトコン年間賞
 真坂さん 由利本市大賞
 秋田魁新報社
 秋田魁新報社が主催する「みんなのフォトコン」は、秋田県内各地から寄せられた写真を集めて、毎月1回、大賞と副賞を選出する。今年の大賞は、真坂さんの「夏の夜空を見上げて」が選ばれた。



真坂さんの作品「夏の夜空を見上げて」

以下、真坂さんのコメントです。
 『昨年8月に由利本市で5分間だけ花火が上がるといふことで、コロナ禍で夏休みにどこにも出ることがなかったため、せめて花火でもということで見に行きま

した。花火を見ている妻と娘の後ろ姿を撮りました。
新聞に掲載された後、友達や知人、しばらく連絡がなかった人からも「おめでとう」のラインやメール、電話もあり、照れくさかったですけど嬉しく思いました。
今後そんな瞬間を残すことが出来たらいいと思います。』

【能代山本支部】

明けましておめでとうございませす。

令和三年も「新型コロナウイルス」の感染がなかなか収束せず、支部活動が出来ませんでした。

能代市で開催された種苗交換会に十月三十一日、十一月三日の二日間出展し、模型・パネル展示・手形取りを行いました。ここでもコロナ禍の影響で能代山本支部から二人のみの参加となり、私もほんの少ししか携わることが出来ませんでした。会長や各支部長や多くの方々に参加協力して頂き本当に有難うございました。支部として最後の事業でしたので、残念に思いました。

十二月に入り、感染者もだいぶ

少なくなってきたので、一月には支部新年会を開催したいと思っておりますが、オミクロン株の影響で、それも断念せざるを得ませんでした。
来年度から会員十二名の能代山本支部は、中央支部に加えてもらうことになりましたが、これからも宜しくお願いいたします。

(栗山省平)



第62回 東北ブロック歯科技工士協議会

宮城会議 (ZOOM)

会議出席者 秋田県歯科技工士協会 会長 今野悟、副会長 佐藤仁、専務理事 渡辺倫史、理事 佐々木順也

例年ですと遠路、担当県に出向き協議会を開催していましたが今回は初のZOOMで行われました。

日時 令和3年10月2日(土)
13:00~

議題1 東北ブロック会議の在り方
提案理由

一昨年からの継続議題です。会員の高齢化が進んでおり、若者の入会促進活動にも結果が得られず、会員数が減少しております。全盛の頃のままのブロック会議の維持は、会の財政状況から分担金、参加経費の負担が大きくなってきております。東北ブロック協議会を無くすのではなく、以下の方法はいかがでしょうか。

1. デジタル会議の実施

昨年からの感染症拡大のため全

ての活動が中止に追い込まれました。このような事態に対応するにも、又財政面においてもオンライン会議に移行してはどうか
協議内容

◎Web会議で十分。今回が初めてではあるが、回数を重ねればスムーズな会議になると思うし問題を解決しながら十分にやって行ける。これにより経費を切り詰めることができる。

◎令和4年度から東北ブロック協議会分担金を一万五千円から一万円に、周年大会の積み立てを一万円にする。
◎表彰は無くさない。

議題2 会主催の催事等の、参加者を向上させるための工夫をお聞きしたい。

提案理由

昨今、会主催のイベント、特に生涯研修、講習会及び社員総会において、出席率が非常に悪く、対外的にも恥ずかしい現状がある。参加者の増加に繋がる工夫があれ

ばお聞きしてぜひ参考にさせて頂きたい。

協議内容

◎技工に関する研修、講習だけでなく技工以外の分野の講習を行う。

◎寺子屋のZOOMを利用して気軽に参加しやすい研修を利用する。

◎会員への通知はハガキで通知。封筒は開かない会員もいるので。

議題3 日技理事に東北ブロック

より選出すること。

提案理由

日技の理事が一部地域県議に多く偏りがでている。

協議内容

◎秋田県技の岩澤 毅氏を東北ブロック一丸で推薦。

議題4 歯科技工士としての役割

を誠実に実行し歯科技工士が国民に認められる為に社会貢献活動の実施。

提案理由

現在国民に歯科技工士が職業として認知されているとは思えないこと、これらが歯科技工士不足の一因と考えられる。

協議内容

◎高校での職業説明会などで実際に体験してもらおう

◎歯科医師会、歯科衛生士会との協力を密に。イベントで職業を積極的にアピール

議題5 組織拡充について

◎未入会員の加入をどうするか。入会金を無くす。根気強くサポートを行う。

議題6 歯科技工士の求人、求職

提案理由

歯科技工士学校が各県に有るわけではないので、歯科技工士の求人、求職を各県技・歯科技工士学校間のツールを使うのはどうか

◎個人情報に関して難しいところもあるが、歯科技工士学校間・各県技間の情報を密に迅速に共用する。

提案理由

以上の内容で、初めてのZOOM会議は不慣れではありましたが行われました。

(佐藤 仁)

女性限定企画

ヨガで体動かして、美味しいランチしながら井戸端会議!!を開催

させていただきました。急な誘いにもかかわらず参加してくださいました。ありがとうございます。

このご時世で、参加したい気持ちグッとこらえた方、大丈夫です!

今後、少しずつにはなりますが、こういった交流の場を設けていきたいと考えています。

同じ仕事に関わりながら、家事育児と奮闘されている皆さん。日常の疑問・質問、世代を越えてシェアできる場を作りたいと思いますので、ご意見・アイデアお持ちの方どうぞご連絡ください。

今回、伊藤紗織先生(元歯科衛生士)にヨガの講師をお願いしました。普段は、秋田市大町にある

「E」秋田ヨガセンターや協和の和ピアノで教えていらつしやいます。先生からのメッセージです。

『ヨガを伝える機会を頂きありがとうございます。職業柄、肩凝りや背中が苦しさなど感じている方が殆どかと思えます。疲れたと思っ

て睡眠や休息をとってもその苦しさは改善されないって事にお気づきでしょうか?これは労働疲労は休息で改善されないという事を表しています。お仕事の疲れは運動によってスッキリと改善されます。強度が高い運動はしんどいですがヨガだったら呼吸をたっぷりしながら無理なくゆっくりと運動する事ができます。ぜひ、日常にヨガを取り入れてみてください。』

健康あってこそ、仕事に興味に、家族や友人との幸せな時間を過ごせます。

忙しい毎日だと思いますが、何か一つ毎日のルーティンにとり入れてみて頂けたら幸いです。



外国を旅して、医療に触れる

コロナ禍で海外や他県へ出かけるのもままならない状況にありますが、私の海外旅行は、52歳からの遅咲きでした。

これまで海外旅行は19回、12ヶ国になりました。

最初の頃は、冒険心もあつて5ヶ国は一人で現地に行きガイドと一緒に。観光コースに拘らない、現地の人と接する機会が多い・住民の「生活感」に触れる旅でした。

1998年2月年日技の担当理事をしていた頃、関東ブロック会議があり、また翌日は九州ブロッ



ク会議でも話をしてほしい、との依頼を受けて、東京・福岡と強行日程をこなすことになりました。

帰りの飛行機で、忙しい日々から離れたい衝動もあり、羽田空港のロッカーに荷物を入れて、関西空港に戻り、関西空港から8千メートルの山々が並び立つネパールのカトマンズに飛び立ちました。

初旅行のエベレストはじめ山々は真っ白にそびえ圧巻でした。首都カトマンズはヒンズー教の奥の院としての石造りの古い寺院が立ち並ぶ優美なもの、また奇抜なものもあり、古い歴史を感じさせました。

標高千mを超えるカトマンズは、2月下旬だというのに菜の花が咲く市内を見て歩く中で、ガイドに「近くの歯科医院を訪問したい」とお願いしたところ、「ガイドは、私が歯石を取りたい」ということで診察を受けるので、その間に歯科医師と対面することになりました。ようとう話が始まりました。

歯科医師1人、助手2名、ユニット一台、補助ユニットがある程度の診察室でしたが、人工歯は、外から見えるようにガラスケースに入れて飾ってありました。殆どはアクリル系レジン歯で、数少ない硬質レジン歯は、日本からの物だが高いいので金持ちに勧められているようです。

製作（技工）は、どうしているか聞いたら、先生が診察終わってから作るが、応急処置が多く、それで間に合っている、との事でした。

ブリッツやメタルボンドなどは、インドや中国などに外注している、とのことでした。

歯石を取ってもらったガイドは、「歯肉に傷がついて痛い」というので私が持っていた痛み止め薬でやっとな痛みが治まったようです。

その後だいたい経ってから東京で歯科技工学会があった時、ネパールの山岳地帯で歯科診療にあたりている人たちのパネルがあり、会話する機会があったが、「一緒にネパールに行きませんか」と誘われましたが、やんわり断りました。

2003年11月、カンボジアの

アンコールワットを旅行の時に、近くにあるアンコール小児病院を訪問した。ここは国境なき医師団の人たちが多い病院で、応対してくれたのは国連から派遣された日本人看護師さんでした。

看護師の案内で病院内を見て歩いたが、新築された部分は診療等に当てられ、他の入院棟は土間の上にベッドを置く状況でした。

病気の多くは、コレラやデング熱などの伝染病の治療が多いとのことでした。

歯科もあるとの事で案内してもらったが、日本で言えば土蔵の中の診療をしているような暗い所でした。

歯科医に「どんな治療が多いかと聞いた所」、ほとんどが応急処置との事でした。話の中で逆に、日本の医学書を送ってくれないかと頼まれてしまいました。

看護師さんからはB型の血液が不足しているが何型かと聞かれ「B型ですよ、私ので良かったら協力します」、ということになり、翌日時間をあわせて病院に行き、採決前の血圧を測ったら160ぐらいあり旅の途中だからやめた方がいい、ということになってしまった。



(奈良 知)

そこで、私の持っていたドル紙幣、200ドルを寄付することにした。「これで何人かの診療費に回せる」と云って喜ぶ看護師を見て病院を後にしました。

日本に帰ってから歯学書を発行する出版社に電話して、新書でなくてもいいから送ってほしいと依頼した。

出版社からは、ご要望の応えるように検討します。との回答戴き、アンコール訪問の旅は終わりました。

2回目の旅の医療に触れた経緯です。

広報発行に寄せて 歯科技工と私

コロナ禍の不自由な生活も、二年を過ぎました。感染予防、ワクチン接種など収束に向けた対策がいつまで続くのか先が見えず、毎日発表される感染者数や重症患者数に一喜一憂する日々が続いています。現場で対応する医療従事者、エッセンシャルワーカーの方々に思うと一日も早い収束を願うと共に、感染の拡大を防ぐようしっかりと予防対策をして最小限の自由行動を心がけて生活していきたいと思えます。

さて、私事ではありますが、昨年三月末をもちまして定年退職いたしました。40年前、就職した病院は当初、歯科医・看護師・衛生士・技工士が各1名の小さな歯科でした。後に新築移転に伴い手術や入院病室を持つ口腔外科を専門とした診療科となり、歯科医2名・衛生士3名と増員されましたが技工士は自分ひとりのままでした。口腔外科で扱う特殊な補綴物や装置の作製は戸惑いました。インターネットの無い時代に情報を収集する機会は、県技開催の生涯研

修や技工学会の参加と、そこで知り合えた諸先輩方が惜しげなく知識を与えてくださいました。

骨折患者さんの顎間固定用シーネ作製では、骨折顎模型を咬合面や唇口蓋側面の摩擦状態から推察し、顎位を復元する作業は、医療を提供しているという実感がありません。顎義歯や術後止血シーネ作製など貴重な経験ができたと思っています。

技工士会での繋がりは、ひとり技工士の不安を励みに変えてくれ、生まれも育ちも違う由利本荘の地で、長年技工士として勤めることができました。特に20年程前に小さいながら本荘由利支部が設立され、各種行事の度に自営者と勤務者の境なく絆が深まり技工以外でも公私共にあまえさせていただき感謝しております。

新型コロナウイルスの影響で20周年を迎えた支部の仲間とも、お祝いの会食もできず二年になりました。マスクを外して大きな声で笑いあえることができる日が一日も早く訪れる事を祈るばかりです。

退職に伴い技工士会を離れる事になりましたが、また機会がありましたら皆様とお会いしたいと

思っております。

会員の皆様からいただきましたたくさんのご厚情に感謝申し上げます。

皆様の益々のご活躍をお祈りしております。

(新堀房美)

秋歯技ホームページについて

自分はホームページ担当でありますが行事も少なくなり更新する機会も減ってしまいました。ネタがありましたら是非ご一報ご協力お願いします。これからも皆さんの意見など頂きながら粘り強く更新し続けていきたいと思えます。

また告知ではありませんが、ホームページ上からもリンクしている『オンライン寺子屋』では著名な先生方の貴重な研修がいつでもどこでも見る事が出来ます。(技工士会会員は無料!)まだ登録されていない会員の方が多くいらっしゃいますのでこの機会に登録をしてみてもいいでしょうか。

登録には技工士会の会員番号が必要ですが、ご不明の方は、事務局までお問い合わせください。

(荒川大祐)

会 員 動 向

◇新入会者

・小松田 紗和さん

【中央支部】令和3年7月入会
勤務先 (有)今野歯科技工所

・菊池 莉々子さん

【中央支部】令和3年11月入会
△新卒▽
勤務先 ささき歯科クリニック

◇お悔やみ

・小西 晴峰さん

【中央支部】令和3年7月死去

◇出産

・戸嶋 賢さん

【中央支部】令和2年2月誕生
お子さんの名前: 粹花ちゃん

・西宮 知里さん

【県南支部】令和3年2月誕生
お子さんの名前: 雫七ちゃん

※会員・会員の妻が出産された場合、日技からもお祝い金がいただけます。
(一子につき2万円)
申請は事務局まで!
お忘れなく!!

選 挙 告 示

任期満了に伴う令和4年度役員改選の時期を迎え、選挙規定第3条及び8条による選挙管理委員会を設置を1月15日開催の理事会において決定しましたので、ご連絡いたします。また、役員候補の推薦を選挙規定に基づきお願い申し上げます。

* 推薦候補者の締切日
令和4年4月22日(金)

* 選挙予定日
令和4年5月29日(日)

通常総会時

* 立候補届出先

県技事務局又は選挙管理委員
まで

委員長 佐藤 仁
委員 今野 恵豊
藤盛 正伸
飯坂 俊哉
鈴木 精



◇会費細則の改定について

1月15日開催の理事会において、会費細則が改定され、以下項目が追加されました。

「新卒2年以内会員の県技会費は免除される。日技会費と県技共済掛金は、県技が負担する。」

新卒のお知り合いがいらっしゃいましたら、ご入会をお勧めください!

「歯科技工士と歯科診療所の経営実態」

本会の監事である、税理士の杉山隆先生が、「歯科技工士と歯科診療所の経営実態」をまとめてくださいました。同封しておりますので、ぜひ一読ください。



事 務 局 よ り

(一社) 秋田県歯科技工士会 事務局

〒019-2411 大仙市協和境字境26番地

電話・FAX 018-892-2447

E-mail : akisigi@ceres.ocn.ne.jp

ホームページ : http://www.akisigi.com/

(HP担当: 県南支部 荒川大祐さん)

オンライン寺小屋 URL

https://www.terakoya-rengo.com/akita

- ☆勤務者から自営者になられた方
 - ☆自営者の方で廃業された方
 - ☆現住所、勤務先などが変更になった方
- 必ず事務局にご連絡ください。